

水分補給に関するアンケート結果



一般社団法人

日本宅配水&サーバー協会

Japan Delivery Water & Server Association

身近な環境配慮への関心は高く、マイボトルの利用率は全体の75%。中身はコーヒーなど自身で淹れた飲み物が43%と最も多い。ウォーターサーバーの利用率は家庭で8%、未利用者も39%が興味関心あり。

【結果概要】

- マイボトルを使用している人は全体の75%と、多くの人に普及している結果となりました。
- マイボトルに入れている飲み物は、複数回答で「麦茶やドリップコーヒーなど」自身で淹れた飲み物が43%と最も多く、次いで「水」の合計が29%。「水」のうち、水道水が7%。ミネラルウォーターや、浄水器の水などが合わせて22%と、よりおいしい水が求められている様子が見られました。
- 家庭でのウォーターサーバーの利用率は全体の8%。未利用者も39%が「利用したい」または「機会があれば利用したい」と回答し、興味関心を持っていると言えます。
- ウォーターサーバーで効率的に実施できる「飲料水のローリングストック」について、実施している人が全体の49%と、約半数が飲料水を「使いながら備蓄」している結果となりました。

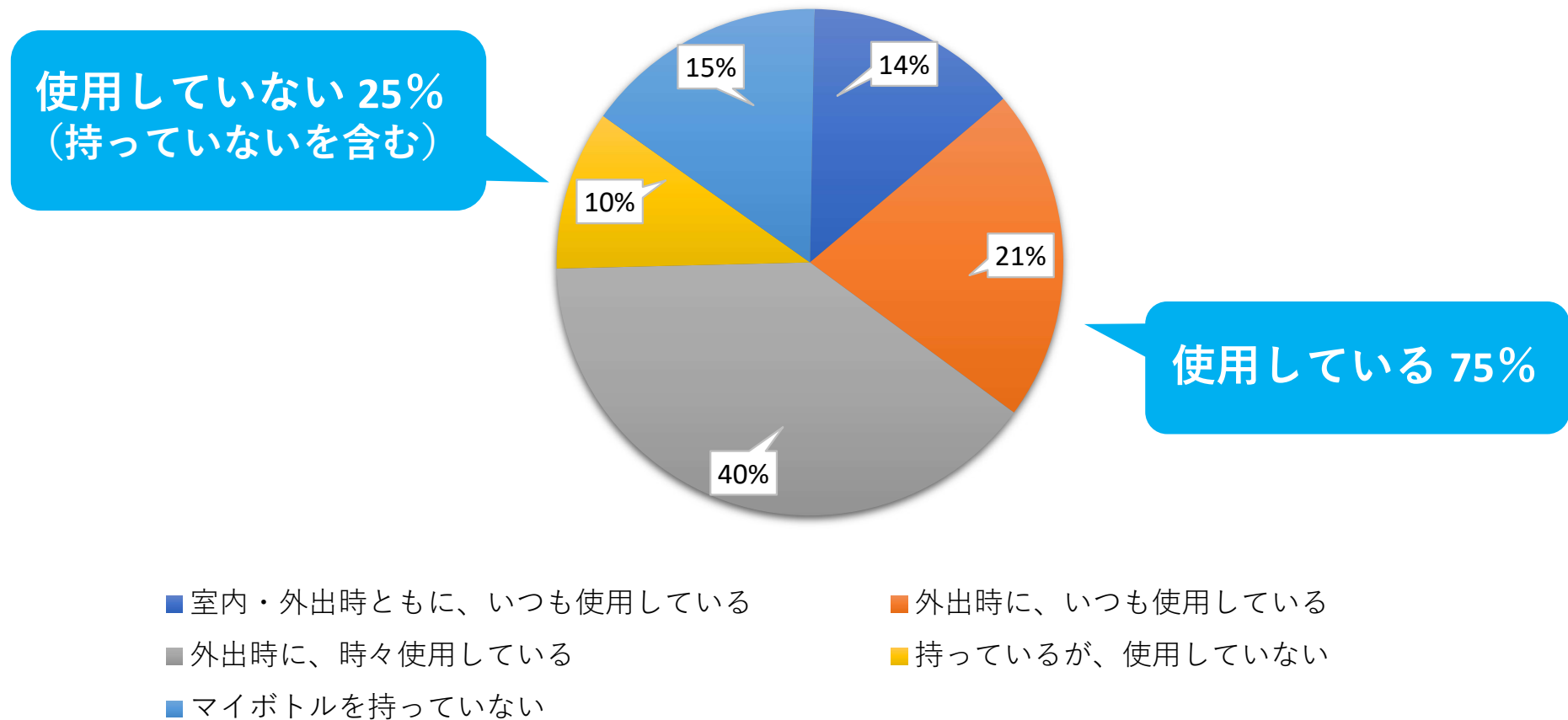
【調査対象】 一般向けアンケート

【調査方法】 インターネット調査

【調査時期】 2021年9月15日～10月18日 【回答者数】 775名 【設問数】 9問

【調査団体】 一般社団法人 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA)

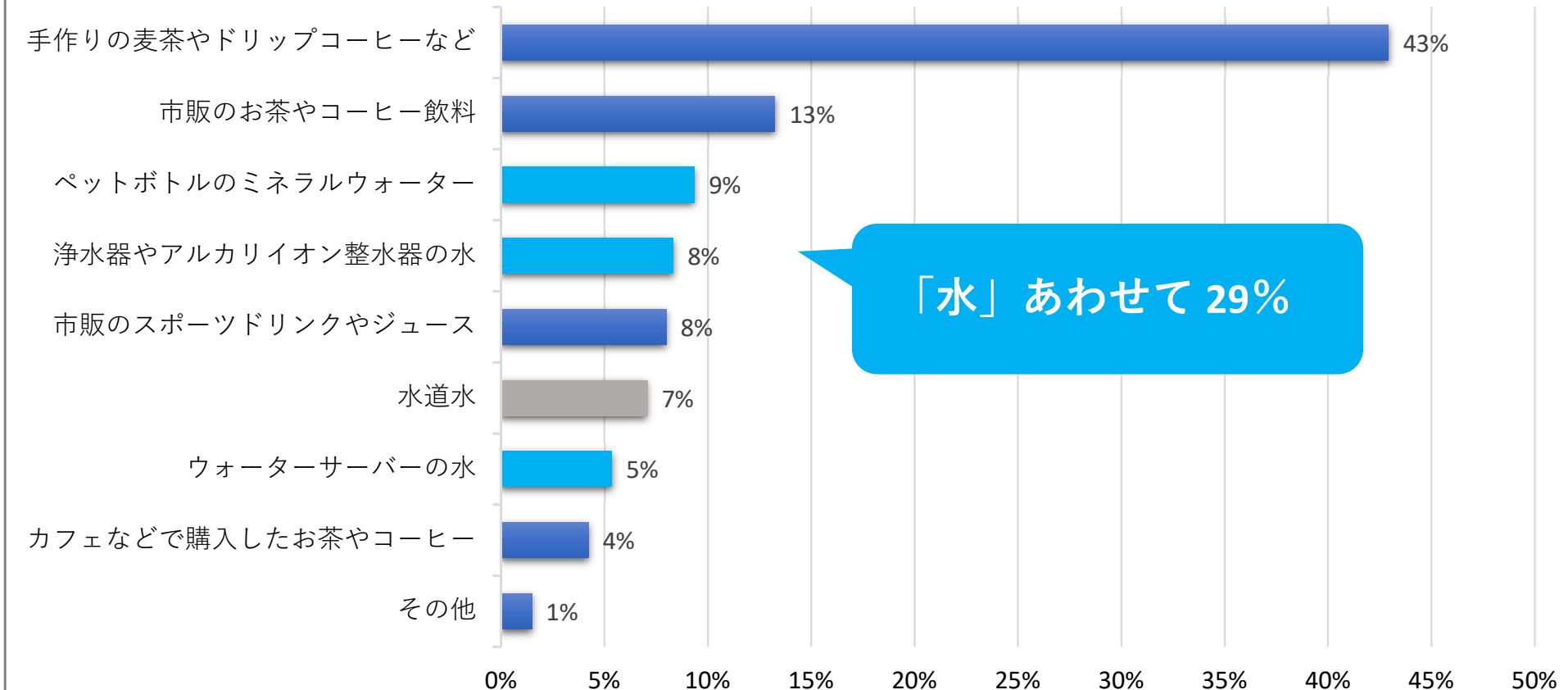
1. 水筒など、持ち歩き可能な「マイボトル」を使用していますか？



持ち歩き可能なマイボトルを「使用している」人は全体の75%と、多くの人にマイボトルが普及している結果となりました。

内訳として、マイボトルを「室内・外出時ともにいつも使用」している人が14%。「外出時にいつも使用」している人を含めると全体の35%が、外出の際にマイボトルを持ち歩いている状況です。「外出時に、時々使用」している人は40%と最も多くみられました。

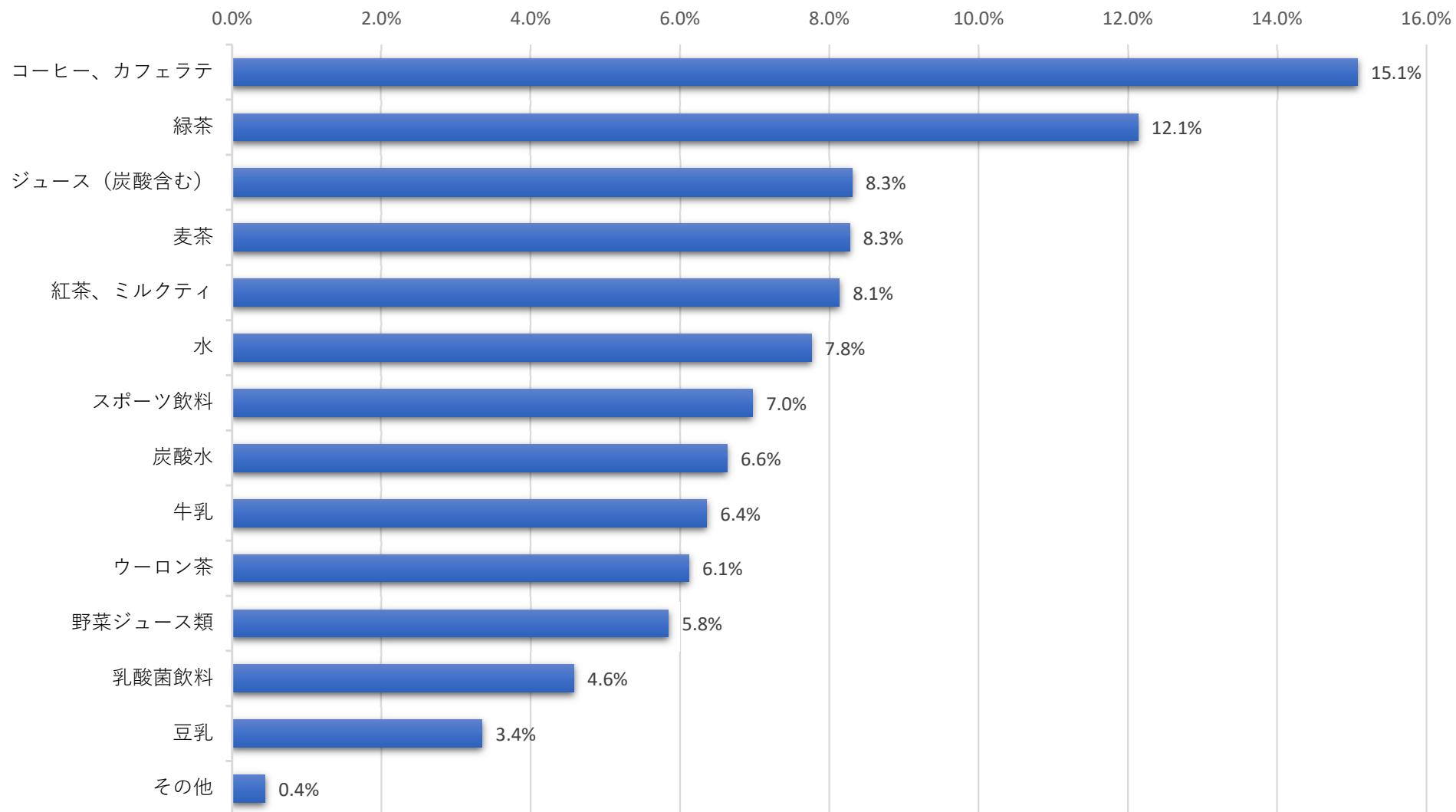
2.マイボトルに入れている飲み物を教えてください。



マイボトルに入れている飲み物は、複数回答で「手作りの麦茶やドリップコーヒーなど」自身で淹れた飲み物が43%と最も多く、次いで水（ペットボトルのミネラルウォーター、浄水器やアルカリイオン整水器の水、水道水、ウォーターサーバーの水）が、合わせて29%。

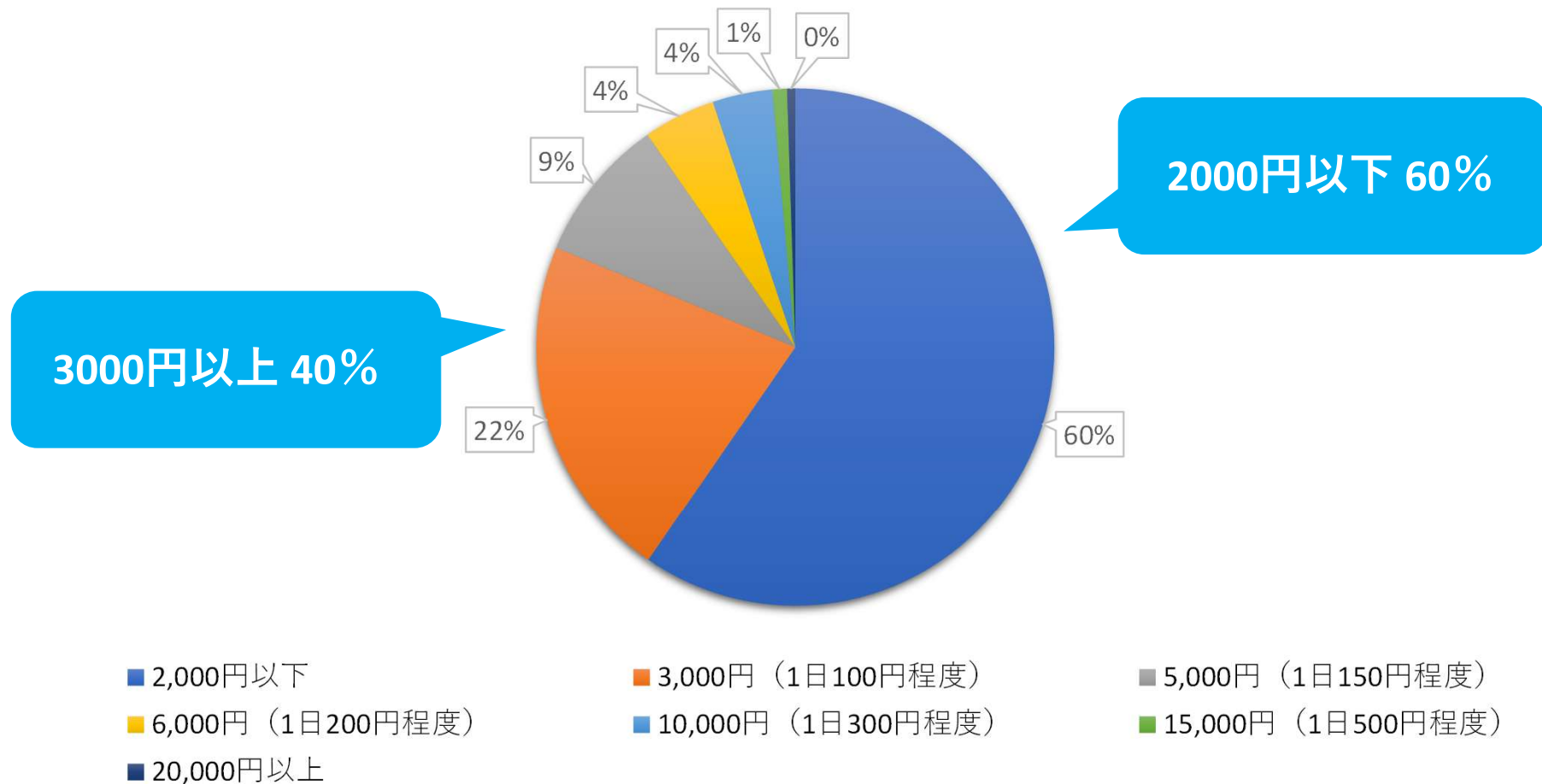
「水」のうち、水道水が7%、ミネラルウォーターやウォーターサーバー、浄水器の水などの合計が22%と、より「おいしい水」が求められている様子が見られました。

3.マイボトル以外で、普段どのような飲料を購入していますか？



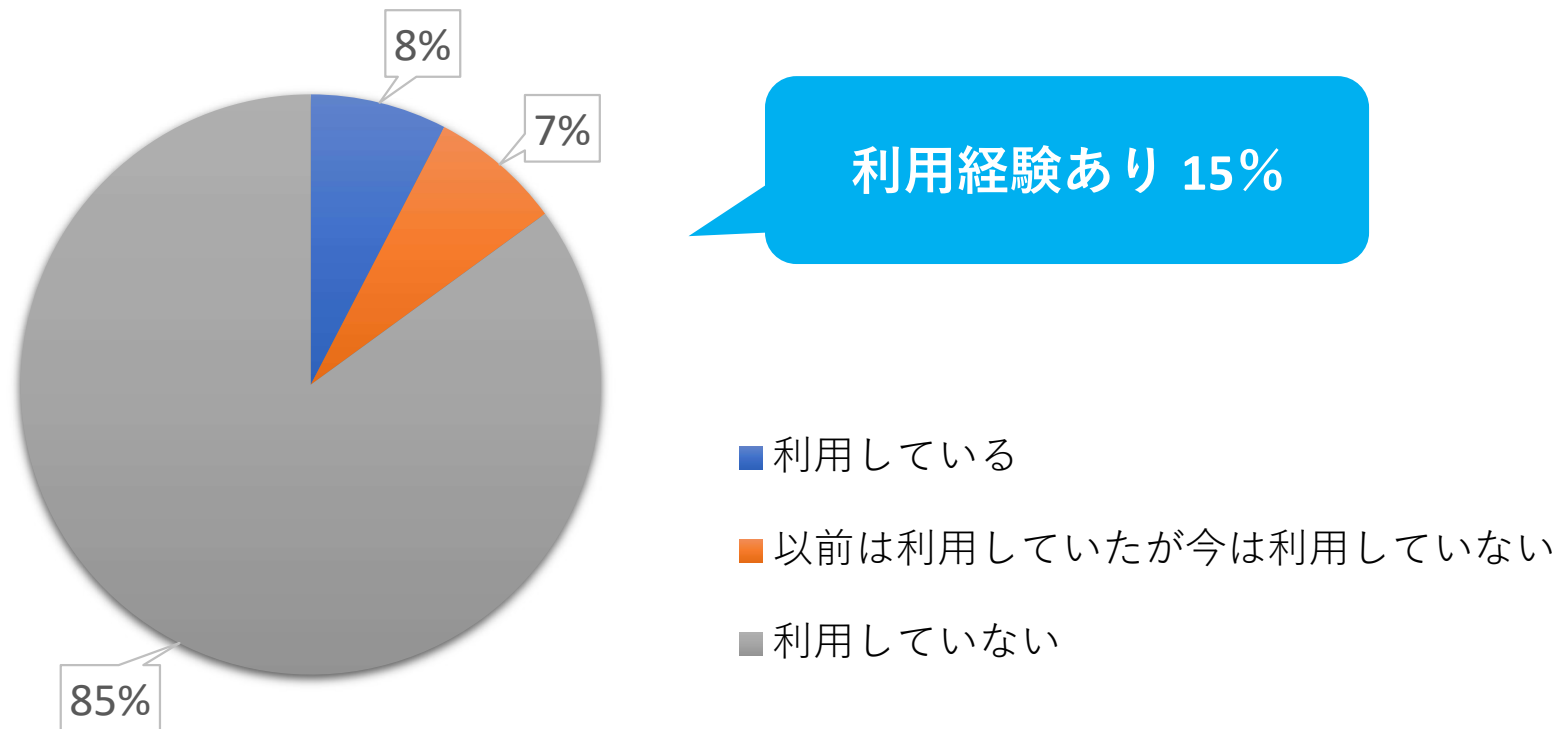
普段購入している飲料（ソフトドリンク）は、コーヒー類が最も多く、次いで緑茶が多くみられました。

4. 1か月で購入する飲料はどのくらいの金額になりますか？



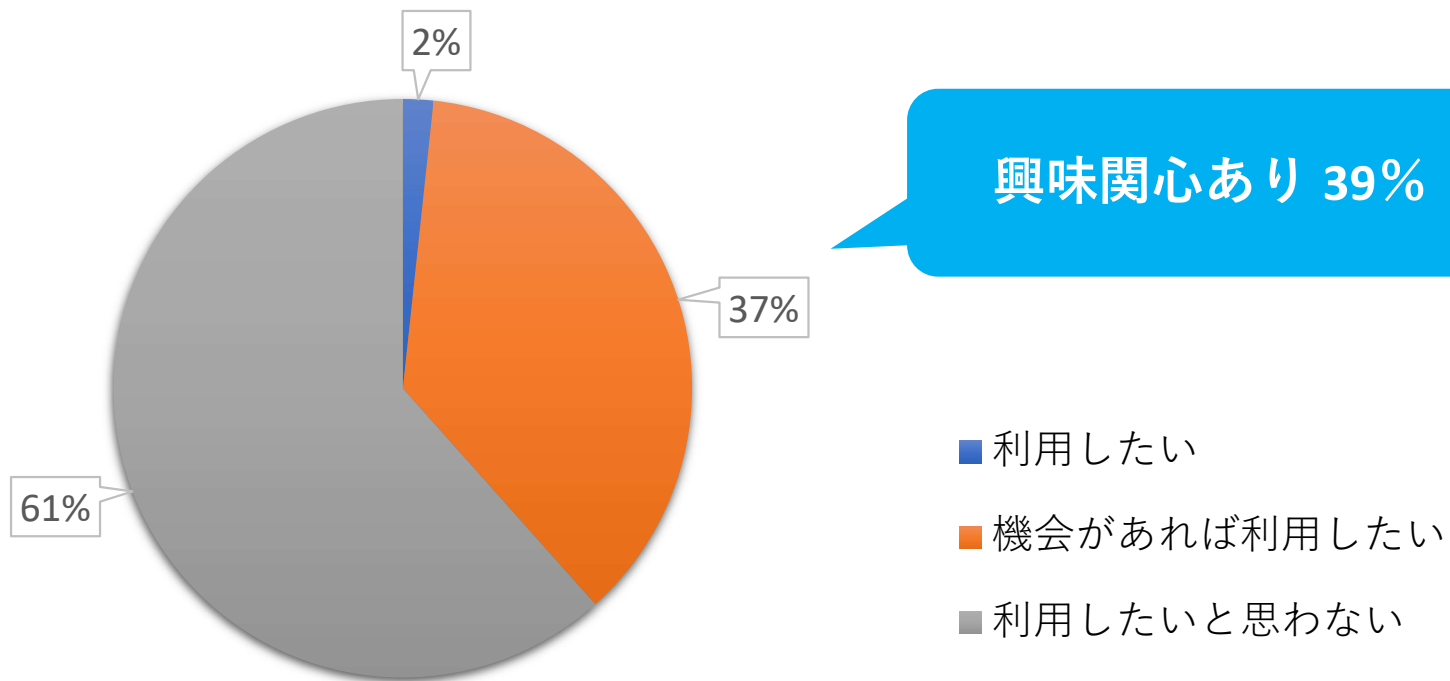
1か月間で購入する飲料（ソフトドリンク）は、3,000円（1日100円程度）以上が全体の40%。2,000円以下と回答した人が全体の60%となりました。

5. ウォーターサーバーを自宅で利用していますか？



ウォーターサーバーを自宅で利用している人は、全体の8%。以前は利用していたが今は利用していない人が7%見られました。

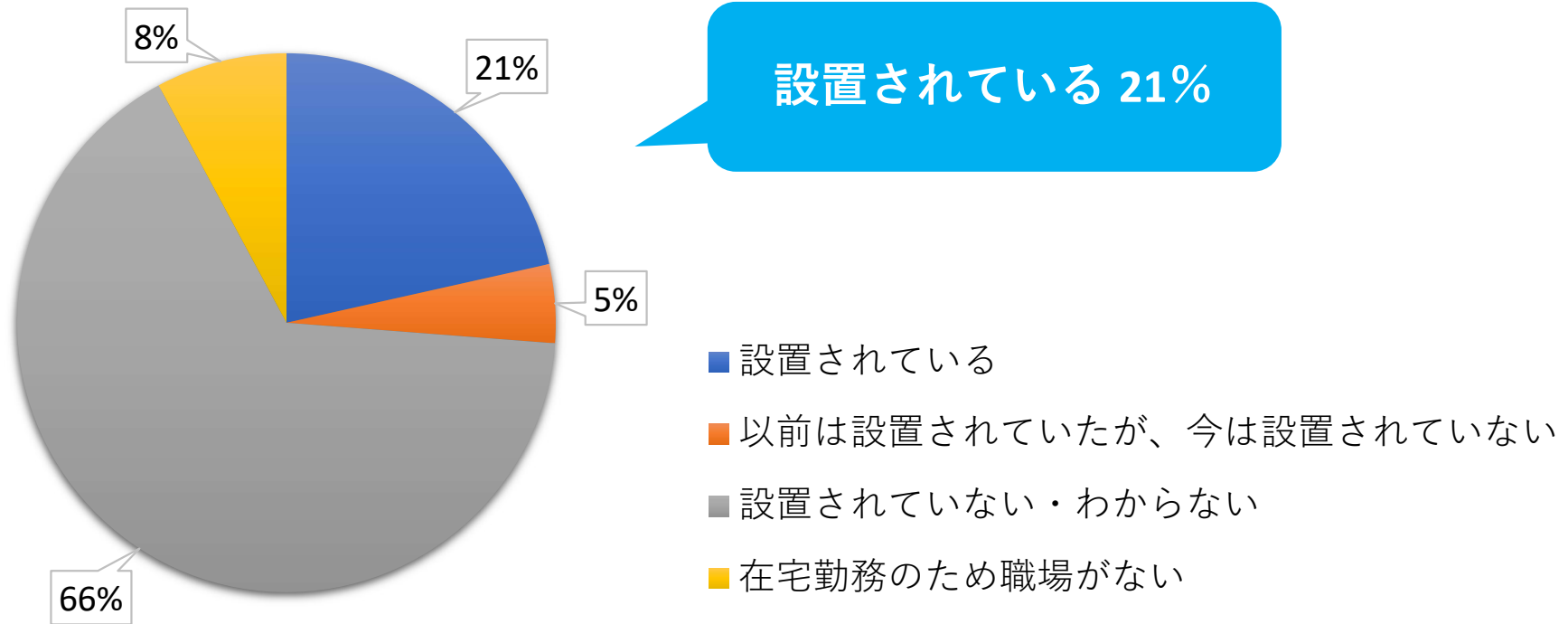
6. (利用していない方のみ) ウォーターサーバーは月3,000円代から利用できます。今後、利用してみたいと思いますか？



ウォーターサーバーを利用していない人、以前は利用していたが今は利用していない人のうち「利用したい」または「機会があれば利用したい」と回答した人が全体の39%。

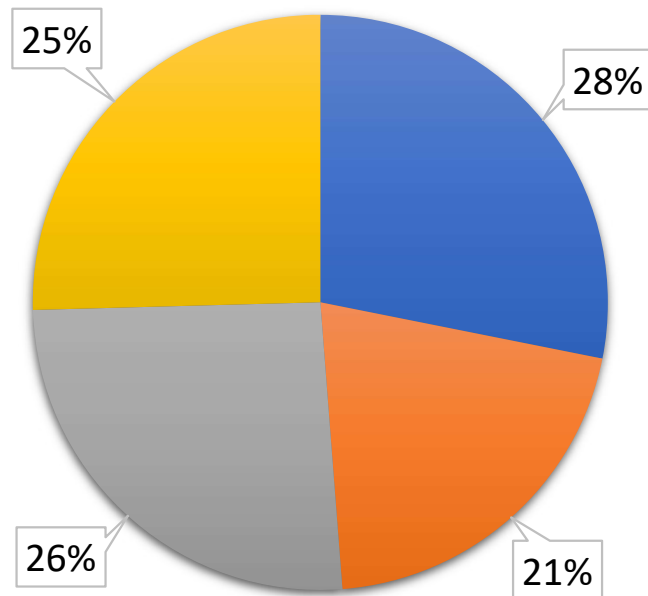
特に「1か月で購入している飲料が5,000円以上」と回答した人の100%が「利用したい」または「機会があれば利用したい」と回答しており、飲料の購入が多い人ほどウォーターサーバーに興味関心が高いと言えます。

7. 職場にウォーターサーバーは設置されていますか？



職場にウォーターサーバーが設置されている割合は、全体の21%となりました。

8. 非常時にも使えるよう、飲食料品を日頃から使いながら
備蓄することを「ローリングストック」と言います。
飲み物のローリングストックを実施していますか？



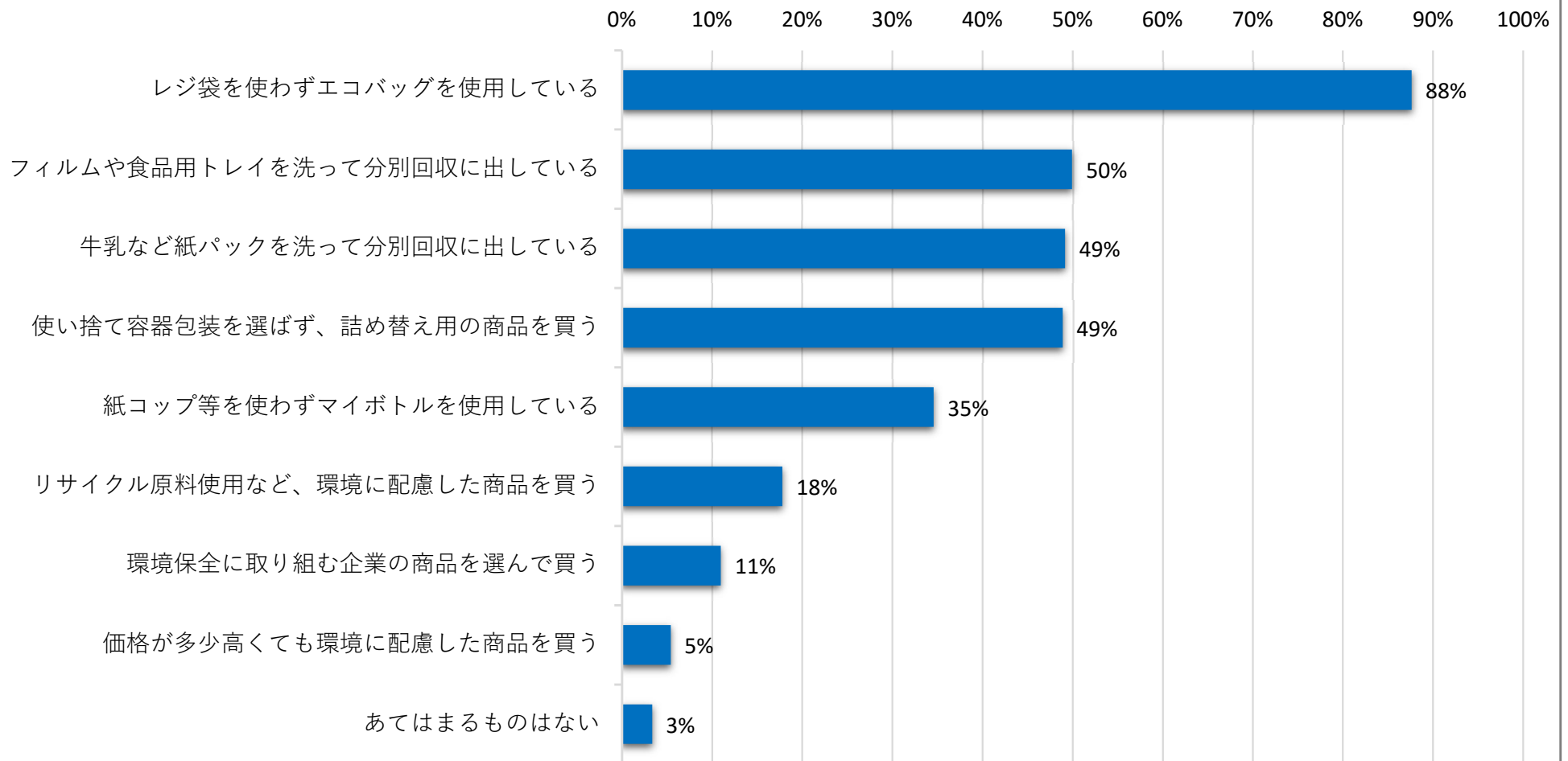
実施している 49%

- 知っており、現在実施している
- 言葉は知らなかったが、実施している
- 言葉は知っているが、実施していない
- 知らないし、実施していない

ウォーターサーバーで効率的に実施できる「飲料水のローリングストック」について、「実施している」人が全体の**49%**と約半数。

内訳として、「ローリングストック」という言葉も知っていて実施している人が全体の**28%**。言葉は知らないが実施している人が**21%**となりました。「ローリングストック」という言葉の認知度は**54%**と過半数を超えています。非常時への「飲料水の備え」の意識は高いと言えます。

9. 普段、意識して行動していることを教えてください。



エコバッグを使用している人は**88%**と非常に高く、その他にも、分別回収、詰め替え用の容器包装の選択など、身近なところで環境配慮に関することを「意識して行動している」人は、いずれも半数近く見られました。

日本宅配水&サーバー協会では「マイボトルを持ち歩こう」をスローガンに、飲料水を持ち歩くことや、災害備蓄に役立つ飲料水のローリングストックを呼び掛けています。ウォーターサーバーの信頼性向上や認知拡大、各種啓蒙活動に努めて参ります。